

掲載しているイベント・休館日等の情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等に応じて、中止または変更になる場合があります。詳しくは、市ホームページにて。

こどもの読書週間 「出会えたね。」

とびっきりの1冊に

▼図書館では、みなさんがとびっきりの1冊に出会えるようお手伝いします。

こども図書館本の森の4月の特集は「としよかんってどんなところ？」です。

図書館の使い方をマスターして、すてきな本と運命的な出会いをしましょう！

おすすめの 本

中央図書館から



ユネスコ世界の無形文化遺産 (写真右) / 原書房

▼世界無形文化遺産57件について、地域別に美しい写真で紹介しています。

都会で着こなす世界の民族衣装 (写真中央) / 主婦の友社

▼独自性のあるデザインの民族衣装。その素晴らしさを活かしながら普段のスタイリングにセンスよく取り入れる方法を提案します。

BOOK MARK 翻訳者による海外文学ブックガイド (写真左) / CCCメディアハウス

▼翻訳者金原瑞人らがおすすめの小説204冊を紹介しています。

こども図書館から



たけのこによきによき (写真右) / いもとようこ

▼もぐらくんたちが、たけのこ山にピクニックにいきました。お弁当を食べてお昼寝をしています。

▼プログラミングについて調べよう (写真中央) / 岩崎書店

▼プログラムとは目標にした

どりつくための順序ややり方のこと。どうしてタブレットでゲームができるのか、デジタルの世界のことなどわかりやすく解説しています。

世界のクルマ大百科 (写真左) / (株)スタジオタッククリエイティブ

▼憧れのスーパーカーから、軽トラまでを網羅。車好きにはたまらない1冊です。

4月のおはなし会

こども図書館本の森

午前10時30分から

おはなし玉手箱・4日(土)

ひよこのおはなしかい

9日(日)

むかしむかしのおはなし会

18日(土)

中央公民館

午後2時30分から

おはなしフレンズ・11日(土)

ゴールデンウィークの

休館日 / 5月3日(日)

7日(木)

※公民館図書室も同じ

4月の休館日

6日(日)・13日(日)・20日(日)・27日(日)・29日(水祝)

時の記憶 シリーズ174

善光寺楼門の 茅葺き屋根

文化振興課 (支所)
TEL 43-1111 (内線 1323)



市 内太田地区の山裾に建てられた貴重な建造物です。善光寺の本堂は、現在では廃寺となっていますが、楼門は室町時代の建築様式の特徴を示す貴重な建造物として、昭和58年に国の重要文化財に指定されています。

財に指定されています。門の正面両側には、対をなした仁王像が、いささか怖そうな面持ちで訪れる人を迎えます。屋根を見上げると、今では大変貴重な茅葺の姿をどめており、その大きさには重厚感を感じます。

長年の風雪に耐え、地元の方に大切に守り続けられてきた楼門は、これまで幾度かの修理を経て、現代に継承されています。しかし近年、茅葺屋根の傷みが見られるようになり、その保存対策が必要とされています。

そうした中、文化財を守っていくという地元の方の理解と熱意によって、このほど傷んだ屋根の修理が行われることになりました。茅葺屋根の茅は、今では大変貴重な材料ですが、昔ながらの姿を後世に伝えていくことは、文化財を保護・保存していくうえで、非常に重要です。

間もなく修理工事が始まり、傷んだ屋根も修復される予定です。仁王さんも安堵して、少しにこやかな表情になることでしょう。

俳句

いしおか俳句同好会

南台 菅野 憲枝
病む母の力となりぬ冬すみれ
石川 田口 美子
春の園スマホ遊びの大人達
三村 田端 俊行
豪華船後に戻れぬ春の海
細谷 松崎 淑子
交番も引き立つ駅の雛の段
旭台 四日市ゆみ子
薄氷や検診終へて飲むココア

やささと俳句会

柿岡 吉田 進
探梅や身丈を越ゆる影法師
細谷 松崎 淑子
せせらぎの音ひそやかに二月
かな
部原 中島 れい子
山も野も心も春を待つばかり

短歌

石岡短歌同好会

東大橋 森 美千瑠
へだたりて会ふことのなき友
思ふ互みに老いし容を知らず

南台 田村 満佐
純白も紅きまわしもよく似合
ふ土俵の上の炎鵬たのもし

南台 海老澤 明子
さくら通りの桜はなべて巨木
なり数十年前に植ゑたる若木

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

府中 小川野 蛙
くせのある字に 面影浮かぶ
声がするよな 年賀状
石岡 石塚 芳華
銘酒困んだ 遠野の民話
はずむ訛りを なつかしむ
南台 香俱耶姫
水の猛威と 火の勢いは
鳴らす警鐘 温暖化
国府 坂下 蜻蛉
幼馴染みが 元気でいると
文字が伝える 年賀状
鹿の子 田村こまくさ
枯葉戯れ 水音耳に
足も軽やか 沢歩き
杉並 助川 浩史
メダル目指して 東京五輪
走れ札幌 夏の日

国府 篠原 美千代
意地を張つても 情けの陽には
溶けて水も 水になる
下林 加藤 弥生
水の温みで 小川の土手に
笑い初めた 猫柳

東石岡 惣野台 英子
愚痴や不平は 心の重荷
水に流して 俚謡作り

川柳

いしおか川柳会

石岡 石塚 芳華
身軽でも義理人情は捨てられぬ
小幡 岡野 はつ子
パーティーも足元だけはス
ニーカー
大増 小川 義隆
すれ違う愛想笑いの細い道
真家 川崎 夫久
百四才長き此の世に生かされ
て作品残し宝となりぬ
山崎 荒井 幸子
がら空きのマスク売場の異様さ
が新型ウィルスの怖さ語れり

投稿作品

第19回 石岡市囲碁同好会

文化協会だより

囲碁同好会は、昭和52年に発足し、翌53年に文化協会囲碁部として協会加入が認められました。

発足当初から61年までは市の好意で、老人憩の家を活動の拠点として使用させて頂きました。62年度から福社会館が新築されると同時に、活動の拠点が福社会館へ移り、その後、福社会館が国府地区公民館となり、現在に至っております。

発足当初は、用具が少なく、集まった会員が一度に碁を打つことが出来ませんでした。

たが、年が経つにつれて、当時の福祉協議会から基盤と碁石の寄贈、又は会員有志の寄付、会費での購入により、現在まで基盤25台を調えることができました。

会員数は60人ほどですが、月3回の例会には、毎回20人以上の会員が熱戦を繰り広げています。

脳の活性化の為にも、積極的に入会をお待ちしています。

年会費：2,000円 会員数：60人

石岡市囲碁同好会(窪) Tel 23-5076